

# 第50回 獣医学セミナー

## 低侵襲外科

～小動物臨床における内視鏡外科  
について～

原口友也 先生  
(動物医療センター)

2015年 2月26日 (木)

17:00-18:00

連獣棟4階大講義室

硬性鏡や軟性鏡を用いて行う「内視鏡外科」は「低侵襲外科」の代表的な手術法です。

内視鏡外科には、術創が最小限に抑えられるため疼痛が少なく、社会生活への早期の回復が望め、医療費が抑制されるといった利点があります。その為、人医療において多くの開腹手術が内視鏡手術に切り替わってきています。

一方、獣医療においても、近年「低侵襲外科」が注目されるようになり、内視鏡手術に関する報告数も増え、その重要性が認識されてきています。

本セミナーでは、内視鏡外科の成り立ちや使用する器具、基本的な手術手技などの基礎的な情報から当動物医療センターにおける臨床例の紹介などを含めて、内視鏡外科の有用性や今後の展望についてご紹介します。

★飲み物・おやつを用意します。

教員・学生の積極的な参加をお願いします！★

連絡先：加納 聖 (5883)  
清水 隆 (5895)

共同獣医学部

